

## 北川水系河川整備計画の変更に伴う住民説明会

◆ 日 時：平成 29 年 6 月 5 日（月）19：00～20：00

◆ 場 所：国富公民館 2F

◆ 参加住民：31 名

### ● 質疑応答

1 輪中堤高さは T.P.+2.50m より高くはならないのですか。

⇒輪中堤の高さは、概ね 30 年に 1 回程度の確率で発生する大雨が降った時の江古川の浸水位 T.P.+2.50m に余裕高 0.25m を加えた T.P.+2.75m で計画しています。

2 輪中堤以外の案については検討したのですか。

⇒輪中堤以外には、「①水門とポンプを設置する案」、「②市道を嵩上げする案」とで比較検討をしています。事業費の大きさや早期の事業化などを考慮して今回輪中堤を採用しています。

3 江古川の浚渫はしないのですか。

⇒維持管理のための浚渫は、必要に応じて実施していきます。

4 災害危険区域に指定されると区域内で建物を建てることはできないのですか。

⇒建築基準法上、構造の規制がかかります。住むところが浸水位より高い位置にある構造ならば問題ありません。

5 過去に宅地開発を許可しているが、そのとき浸水位より高い位置に家を建てるように指導しなかったのはなぜか。

⇒当時は具体的な浸水高さが示されておらず、構造の規制がありませんでした。

6 スライドゲートの構造はどのようになるのか。

⇒具体的な構造や操作方法については、今後設計を進める中で検討していきます。

7 県立大学側の斜面からの水など、輪中堤の中にたまる水の処理はどうなるのか。

⇒内水対策については、基本的に小浜市で検討していくことになります。